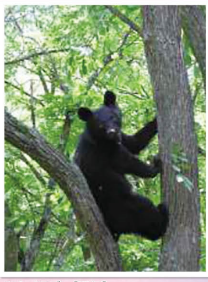


# 春

厳寒の冬が過ぎ去り、生物にとって待ちに待った春がようやく訪れる。  
暖かな日差しを浴びながら、動物はゆっくりと活動を始め、植物は芽吹きの日を迎える。



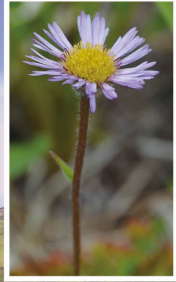
ツキノワグマ【通年】  
(菅平高原・湯の丸高原・美ヶ原高原)



ウソ(菅平高原・湯の丸高原・美ヶ原高原)



オミゼンマイ(猿川山)



アスマギク(猿川山)



タヌキ【通年】(甲地から山麓部まで)



コガモ(里地里山・ため池など)



サツキヒナノウスツボ(里地里山)



イブキスミレ(里地里山)



ツバメ(甲地・千曲川周辺など)



ウグイ(ハヤ)(千曲川・その他河川)



アブラハヤ(千曲川・その他河川)



## 春の風物詩

千曲川では、ウグイ(ハヤ)の「つけば漁」が行われ、川原に設けた「つけば小屋」で、捕れたてのウグイの料理が提供されます。



つけば漁



ウグイの料理

## ワンポイント(希少な植物)

県天然記念物の上田市半邊岩鼻の断崖絶壁には、北海道以外ではここでしかみられない「モイワナスナ」が自生しています。



上田市半邊岩鼻



モイワナスナ

「上田地域の動植物の豊かさを知っていただくために…」 自然保護ボランティア M・Kさん

上田地域は日本海側と太平洋側の植生の移行地域で、多様な生物が生息していて見どころが満載な地域です。本州では、上田だけに生育する植物も群生し、また、塩田平のため池の斜面には草刈りをする事で草原と同じ植物が育っています。

上田地域を訪れる皆さまには、この地域の動植物の豊かさを知っていただき、自然保護活動にご協力をお願いします。

